

関係各位

京都府病虫害防除所長
(公 印 省 略)

病虫害発生予察情報について

下記のとおり発表しましたので送付します。

病虫害発生予察注意報第7号

作物名 水稻(中晩生:祝、京の輝き、新羽二重糯、ヒノヒカリ)
病虫害名 トビイロウンカ

- 1 発生地域 府内全域
2 加害時期 収穫期まで
3 発生量 平年比多い
4 注意報発令の根拠

- (1) 9月上旬にトビイロウンカの緊急調査を行った結果、山城地域及び丹後地域の16ほ場(山城:11、丹後:5)で坪枯れ(写真1)を確認した(表1)(+)。また、山城地域の広域で成幼虫(写真2)の発生を認めている(+)
(2) 8月第2半旬~9月第1半旬までの予察灯調査では、京田辺で2頭(平年:1.4頭)、京丹後で5頭(平年:2.4頭)の誘殺を確認し、平年比やや多い(+)。亀岡では誘殺を認めず、平年並(平年:1.1頭)(以上、表2)。
(3) 向こう1か月の平均気温は高いと予想されている(+)



写真1 トビイロウンカによる坪枯れ



写真2 トビイロウンカ成幼虫

5 トビイロウンカの生態

- (1) 成虫には羽の長い型(長翅型)と短い型(短翅型)があり、ほ場に飛来する成虫はすべて長翅型で、その後の世代で増殖能力の高い短翅型が出現します。
(2) トビイロウンカは通常1ヶ月弱で世代を繰り返すため、急激に増殖し、坪枯れを生じさせることがあります。今後収穫期を迎える中晩生品種(祝、京の輝き、新羽二重糯、ヒノヒカリ)では、発生状況に注意してください。
(3) トビイロウンカは局所的に発生する傾向があるため、ほ場全体をよく観察し、発生に十分注意してください。特に株元に多いので、株元を注意して観察してください。
(4) 低湿田、通風不良田、多肥田等では発生しやすいので注意が必要です。

表1 トビイロウンカ調査結果 調査日:9月3日~10日

地域	調査地点	25株見取り・払い落とし調査						坪枯れ	
		寄生株率	成虫		幼虫	合計	程度*		
			長翅	短翅					
山城	京都市左京区岩倉							10/40ほ場	
	京都市左京区上高野							1/3ほ場	
	京都市西京区大原野	1	24.0	0	21	0	21	少	
	京都市南区久世	1	44.0	0	0	16	16	少	
	京都市伏見区羽束師	1	8.0	0	0	2	2	少	
	〃	2	28.0	0	0	8	8	少	
	向日市物集女	1	60.0	0	0	25	25	少	
	〃	2	24.0	0	0	7	7	少	
	長岡京市長法寺	1	76.0	0	0	21	21	少	
	〃	2	20.0	0	0	7	7	少	
	長岡京市奥海印寺	1	4.0	0	1	0	1	少	
	城陽市青谷	1	4.0	0	1	0	1	少	
	京田辺市南田	1	0.0	0	0	0	0	無	
	井手町多賀	1	12.0	0	0	3	3	少	
	〃	2	4.0	1	0	0	1	少	
	精華町菅井	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
木津川市山城町上狛	1	0.0	0	0	0	0	無		
〃	2	4.0	0	0	1	1	少		
〃	3	4.0	0	1	0	1	少		
平均		17.6	0.1	1.3	5.0	6.4	少		
南丹	亀岡市本梅	1	0.0	0	0	0	0	無	
	亀岡市曾我部	1	4.0	1	20	0	21	少	
	南丹市八木町本郷	1	8.0	0	0	8	8	少	
	南丹市八木町鳥羽	1	0.0	0	0	0	0	無	
	南丹市八木町美里	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
平均		2.0	0.2	3.3	1.3	4.8	少		
中丹	綾部市栗	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	福知山市土師	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	舞鶴市荒倉	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	舞鶴市志高	1	0.0	0	0	0	0	無	
〃	2	0.0	0	0	0	0	無		
平均		0.0	0	0	0	0	無		
丹後	宮津市石浦	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	宮津市宮村	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	与謝野町三河内	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	伊根町本庄浜	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	4.0	1	0	0	1	少	
	伊根町日出	1	4.0	0	1	0	1	少	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	伊根町六万部	1	12.0	4	1	0	5	少	
	〃	2	4.0	1	0	0	1	少	
	京丹後市網野町遊	1	4.0	1	0	0	1	少	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	京丹後市網野町掛津	1	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	京丹後市丹後町成願寺	1	52.0	88	118	1100	1306	甚	○
	〃	2	0.0	0	0	0	0	無	
	〃	3	84.0	156	78	1950	2184	甚	○
	京丹後市丹後町徳光	1	0.0	0	0	0	0	無	
〃	2	0.0	0	0	0	0	無		
京丹後市丹後町此代	1	0.0	0	0	0	0	無		
京丹後市丹後町袖志	1	0.0	0	0	0	0	無		
〃	2	0.0	0	0	0	0	無		
京丹後市弥栄町黒部	1	12.0	14	50	150	214	中	○	
〃	2	12.0	16	27	70	113	少		
京丹後市弥栄町鳥取	1	28.0	7	4	750	761	多	○	
〃	2	0.0	0	0	0	0	無		
〃	3	24.0	11	18	500	529	多	○	
京丹後市久美浜町鹿野	1	0.0	0	0	0	0	無		
〃	2	0.0	0	0	0	0	無		
平均		7.7	9.6	9.6	145.8	165.0	中		

* : 発生程度別基準

程度	無	少	中	多	甚
25株当たり虫数	0	1~125	126~500	501~1250	1251以上

表2 トビイロウンカの予察灯誘殺結果（8月第2半旬～9月第1半旬）

	京田辺市	亀岡市	京丹後市
元年	2	0	5
平年比	やや多	並	やや多
	やや多		
平年	1.4	1.1	2.4
30年	0	0	2
29年	0	0	0
28年	0	0	0
27年	0	0	0
26年	0	0	1
25年	13	9	17
24年	0	0	0
23年	0	1	0
22年	0	1	0
21年	1	0	4

6 防除上の留意事項

- (1) 防除の目安は株当たり成幼虫が5頭以上です。
- (2) 農薬の使用にあたっては使用基準を遵守してください。収穫期に近いので、収穫前使用日数や使用回数に注意してください。
- (3) 粒剤では種類により施用時期が決まっているので、適期に施用してください。また、粉剤や液剤で防除する場合は、薬剤が株元に十分届くように散布してください。なお、防除の際には、周辺ほ場に農薬が飛散しないよう十分に注意してください。
- (4) 収穫期が迫り、薬剤防除が出来ないほ場は、収穫適期の範囲内で早めに収穫してください。
- (5) 必要以上に早い落水は、坪枯れの発生を助長するので、適期落水に努めてください。
- (6) 出穂前後に害虫防除を実施したほ場では被害（坪枯れ）が生じる可能性は低いと考えられますが、ほ場によっては密度が高くなることもあるので十分注意してください。